

# 平成25年度 鳥取県PTA指導者研修会報告（東部地区）

## 第1分科会〔広報紙の作成手法〕

実践発表① 鳥取市立若葉台小学校愛育会 前会長 土井 寛徳氏

広報紙「カリヨンのひびき」

- ・年間3回 1回1500部発行（年間費用40万円）・・・地区全戸配布
- ・発行までの流れ
  - ↓
  - リーダーによる行事確認、皆が興味を持っていることは何かの確認
  - ↓
  - 委員会を開いて記事の選択、通年行事の連載など決定
  - ↓
  - 担当グループが行事に参加し体験する。写真や資料を集める
  - ↓
  - 校正…主旨の明確さ、躍動感、視覚的コントラスト
  - デザイン…業者任せにせず、グループで考える
- ・ポイントは人材発掘、写真効果、タイムリーさ、カラー効果、否定ではなく問いかけ
- ・賞を取るための広報紙ではなく、学校、保護者、地域の絆を深め、子ども達に愛ある生活を送ってもらうための広報紙を目指しています。

実践発表② 鳥取市立醇風小学校PTA 広報部長 佐々木 雅人氏

広報紙「醇風」

- ・年間2回 1回400部発行（年間費用17万円）
- ・“醇風慢歩”…長期連載投稿コーナーをもうけている
- ・発行までの流れ
  - ↓
  - 部長、副部長で大まかな内容とレイアウトを決める
  - ↓
  - 担当ページ決め → 取材 → 編集 → 校正
- ・ポイントはマンネリ化防止、ネタ探し
- ・部員に各行事へ参加してもらう
- ・取材方法、記事の作り方などをマニュアル化する
- ・今までの広報紙をあまり見ないで、その年のオリジナリティを出す

講演 新日本海新聞社 編集制作局次長 大西 敏章氏

- ・生きた記事は、取材をしないと書けない。資料からではダメ
- ・広報紙の編集者として、新聞を1ヶ月間ながめ読んでみるとよい
- ・題字は広報紙の顔です
- ・目次があるとよいです。見出しは具体的なものがよい
- ・文章は短めに。句点は3行に1つ、読点は1行に1つ、1段落10行までがセオリー
- ・文章がページをまたがないように
- ・人名にはルビをうつべきである
- ・写真の説明がおろそかになっている。“〇〇大会の様子”ではダメ
- ・顔写真のバックは網掛けなどで統一したほうが良い
- ・お役所用語、難しい言葉は使わない
- ・字詰め行間に留意する
- ・行事の次第がなく感想のみ載せていることが多い。最低日時、場所などのせること
- ・読者に役立つ広報紙を

## 質疑応答

Q：広報部長さんに質問。なかなか部会に出てこない部員さんがいる場合、均等に仕事を振り分ける工夫をどの

ようにしていますか？

A：参加できない部員にたいしては話し合いをしたり、部長、副部長でフォローする。あなたが出ないとグループのほかの人が困りますよとしてみる。

Q：若葉台小学校さんの予算は毎年 40 万円ですか？

A：1500 部を年 3 回発行で 40 万円ですが、今後児童数の減少が進めば、予算について検討が必要になってくると思う。カラーの方が喜んでもらえるので、カラーにしたがそれで予算も UP した。

## 第 2 分科会（メディア対策分科会）

「ケータイ・インターネット教育の啓発手法」

講師 県教委 家庭・地域教育課 社会教育担当

社会教育主事 山本 稔 氏

### ケータイ・スマートホン所持率

小学 6 年生 16.9% 小・中は全国平均に対し

[鳥取] 中学 2 年生 26.6% 1/2 の所持率

高校 2 年生 96.3% 全国並み

### 持っている人に対するのスマホ率

小学 6 年生 13.6%

[鳥取] 中学 2 年生 33.8%

高校 2 年生 31.4%

これからだんだんと、全国平均に近づいてくると思われる。

### 親が思っている事

小中学生が持つと不安・・・ 悪・偽を見抜けるか。(ネットとつながるのが不安)

安心・・・ 正しい理解・認識

これまでの携帯 スマートホン

↓

↓

電話・メール パソコン

小中学生にスマホを持たしているが、親としては、連絡がつくようになど子どもとのコミュニケーションをとる為と思っているが、実際は、友達との通話・メール・ネットなどを利用している。特に、ネットでのトラブルが急増している。

#### ① 例・・・ワンクリック詐欺

・興味ある内容で、クリックしていくと料金請求になる。

・親に相談出来ず、友達に借りたり親の財布などから取ってしまう。

※対処法…業者に絶対電話しない、お金を払わない（警察に必ず相談する。）

#### ② 個人情報流出・名簿屋

・ネット懸賞

・アンケートに答えてのプレゼント

・商品券の無料プレゼント

※このように、住所・氏名・年齢など個人データを書くものは、出来るだけ申し込まない。

このデータを名簿屋に売られてしまう。

#### ③ 子どもは、平気で個人情報ネットにのせる（友達のも）

・スマホの写真は気をつけなければ、GPS機能が付いているのでネットに添付すると

写真を撮った場所が表示され、自宅で撮れば住所が分かってしまうので、添付するときはGPSを切っておいた方がよいです。

・ゲームアプリの危険性…信用性のある所からアプリを取り込まなければ、スマホの内容を勝手に送信してしまうものがある。

#### ④ ツイートで人権侵害になる事も！

これまでは、メディアからの情報だけでしたが、今では、ケータイ・スマホから個人が全世界に発信する事が出来、思わぬ所で人権侵害を起こす事があるので、軽率に書き込まないようにしなければならない。

最後に 親として何をすべきか。

1. 親のケータイ（スマホ）貸しているというスタンス。  
※所有権を子どもに与えない。
2. 親の勉強が必要（子どもに言いふくめられない）
3. 模範ユーザーに！
4. 子どもと話し合いを ※ルールづくり、チェックなど

質問1：スマホにする事が必要か？

回答：日本国としては必要。世界の流れがそうだから。

その中で、年代に応じた教育が必要。

質問2：ルール作りについて、現在中高生が持っているが、どう切り出せばよいか。

回答：押し付けない程度にポイントとして1つだけでも何かを決める。

質問3：携帯会社と連携進めてほしい。

回答：リーフレットを作成し各携帯会社販売店、各学校3年生には配布している。

**第3分科会（家庭教育力向上分科会） 参加人数：32名**

**テーマ：「とっとり子育て親育ちプログラム」**

**講師：鳥取県教育委員会 東部教育局 社会教育担当 指導主事 寺谷 孝志 氏**

**プログラムのできた経緯の説明**

子どもにとって、家庭は…「安らぎのある場」「基本的な生活習慣を身につける場」  
「人権形成やその後の生き方に大きな影響を及ぼす場」

近年は…少子化、核家族化、地域における人間関係の希薄化など

**子どもの育ちと共に親自身も育っていく仕組み**

親同士が楽しみながら家庭教育について学びあう参加型プログラム

**プログラムの特徴**

発言等に正解無し → 無理に解答を導き出す必要なし → 楽しい時間の共有

**あったか家族三行詩の紹介**

だだいま おかえり 家族で決めた 愛言葉………中学1年男子  
ごめんなさい その一言が言えないの 本当は、大好き、お母さん………中学女子  
※うまい一句に会場からはため息

**4人1組に分かれてのグループ講話**

- ・ワーク1…もしわが子が「学校に行きたくない」と悩んでいたらどんな理由？
- ・ワーク2…自分自身の子どもの頃の学校を休みたかった経験を思い出してみよう。  
その時のエピソード、また、学校に通った原動力は？
- ・ワーク3…わが子が「学校に行きたくない」と悩んだ時に、あなたはどのようにしますか？

**グループの代表にて意見発表**

- ・ワーク1…「友だちとけんかした」という意見が一番多かった  
運動会等嫌な行事がある、苦手な授業がある、
- ・ワーク2…「学校に行きたくない」と思ったことがない  
嫌な行事がある時、楽しみな事が学校以外であった時、苦手な先生がいた
- ・ワーク3…子どもと一緒に学校へ行き、相談する。  
学校との連絡、連携を密にする、とりあえず話し合う

**基本的な生活習慣（早寝、早起き、朝ごはん）の大切さ**

**最後に 今日、家庭でできることは？**

一緒にお風呂に入る、会話を増やす 等

講師の寺谷先生がわかりやすく話して頂き、大変楽しい雰囲気での分科会でした

## 参加アンケート 集計

- 1 学校区分 小学校 71 ・ 中学校 35 ・ その他 0 計 106  
2 参加分科会 第1(広報紙) 37・第2(メディア) 42・第3(家庭教育向上) 26  
3 分科会について

(1) テーマ

良い 69 (69.6%) ・ だいたいよい 30 (30.3%) ・ あまりよくない 0

(2) 内容の活用

是非活用したい 26 (35.6%) ・ 今後検討したい 46 (63.0%) ・ 活用はむずかしい 1 (1.3%)

### 〈 理由 〉

#### (第1分科会 広報紙作成)

- ・ 校内研修会等の講師選定に役立たせたい。(施策説明)
- ・ 分科会は保護者に情報発信する点でとても参考になった。
- ・ 広報紙に必要なものがわかった。次回からやってみたい。
- ・ 毎年前年度の広報紙を参考にしている、マンネリ化しているので、他校の話聞き活用したい。
- ・ PTA 活性化の手段としての広報紙づくりを進めたい。
- ・ 広報紙づくりは難しいので、いろいろな取り組みを聞けるのは良いこと。
- ・ 他校が工夫しておられるところを参考にしたい。
- ・ 専門の方に良い記事と悪い記事をはっきり教えてもらい、作成のヒントをいただきました。優秀な広報紙の紹介と、どのように作成しているかが分かり、マンネリ化に悩んでいたのも勉強になった。
- ・ 表題、見出し、インデックス など基本的なことを再認識させていただき、広報紙の奥深さを感じた。
- ・ 良いものを作りたい。
- ・ 学校活動をみんなに伝える手段として広報紙を作成したい。
- ・ 良いところはどんどん取り入れたい。とても勉強になった。
- ・ 工夫したいところが見つかった。今号から使いたい。
- ・ 今日聞いた内容を広報部員さんに伝えたい、というより 連れてくれば良かった。
- ・ 専門的な話を聞ける良い機会でした。
- ・ 2校の実践発表は同じ目線で聞くことができ参考になった。新聞編集者の方のお話は、プロの目から見た編集方法として参考になることもあったが、素人が編集者として活動しているので、レベルが高すぎると感じた。
- ・ 他校の広報紙等は見たことがなかったので、とても見やすく驚いた。題字、見出し、写真等もう少し工夫していきたい。
- ・ MAPの活用、文章の編集について活用できる。
- ・ 広報紙のテーマ決め、委員さんの役割分担など、今後の参考にしたい。
- ・ 合併して間もなく、作成のマニュアルもないので、部員は動きがとりづらく、やりづらい。
- ・ 小規模の学校で、広報紙作成の部費やページ数など違いがある。いいものを作るにはお金がかかると感じた。名前にルビを振るなどは参考になった。
- ・ 部員の方にも聞いてもらい広報活動の意識をたかめさせていただきたいと思うほど、勉強になった。

#### (第2分科会 メディア対策)

- ・ 親がしっかりした使用方法を子どもに教えていくことが大切。
- ・ とてもわかりやすく、知識の高い内容でよかった。
- ・ 保護者向けアンケートを企画しているが、その内容に反映したい。学校で使用禁止している中、もう少し強い取り組みが必要では。
- ・ 子どもだけでなく、保護者に対しての研修を多くしないといけない。保護者も正しい使い方をしていない。家庭の中でルールづくりをしていきたい。
- ・ PTAの中でよく話題となっている。
- ・ 親がついていけない。子どもたちを危険なことに踏み込ませたくない。
- ・ 最も身近で、誰もが(親も)経験すること。
- ・ 新しい情報を得ることができた。
- ・ 内容が良かった。講演会をしたい。PTA向けの内容ではあったが、子ども向けにも講演等で理解をさせていと思った。
- ・ 今後もどんどん進化することなので、最新の正しい理解、使用方法を教育していきたい。
- ・ 危険な道具を、よく知らないで子どもに与える恐ろしさを、広く伝える必要を感じる。
- ・ 研修を予定しているので、参考になった。
- ・ 単Pを代表して来させてもらったので、持ち帰り、ぜひ活用したい。
- ・ なるべくたくさん保護者に勉強してほしい。
- ・ なぜ良くないかを、あまり深く考えなかったが、今回の研修で深く理解できた・小PTAへも伝えたい。
- ・ 身近でトラブルも発生している。数年前から取り上げたいテーマの一つなので、ぜひ活用したい。
- ・ 子どもと話したり、ルール作りをするなど、親としてもっと学習することが必要。
- ・ 知らない点があった。今後必ず必要になってくる。

- ・高校生になれば97%が持つようになる携帯について、子どもの頃からどう接していけばいいか、よくわかった。
- ・インターネット、スマホの普及で子どもに及ぼす影響について、親として知っておかないといけない。
- ・ケイタイの怖さがよくわかった。子どもにしっかりと教えないといけないと思った。
- ・メディア対策で、メディアパトロールをしているということだが、実際の事例を教えてください。

### (第3分科会 家庭教育向上)

- ・自分の過去を振り返りつつ、子どもの事や接し方を改めて考えることができた。
- ・いろいろな体験のエピソードが聞けてよかった。
- ・研修会等に活用したい。
- ・研修会の持ち方が参考になった。
- ・PTA会員に知ってもらいたい。
- ・子育てについての参考になった。
- ・保護者間のコミュニケーションを深めるのに役立ちそう。
- ・楽しく体験学習できたので、今後の研修に考えたい。
- ・参加型の研修で、コミュニケーションがとれ、問題を皆で共有でき、保護者同士のかかわりが深まると感じた。
- ・アイスブレーキングを含め、保護者同志のコミュニケーションを深める良い方法。
- ・親としての考えだけでなく、子どもの気持ちになって考えることができ、納得できた。
- ・内容が自分の家庭の悩みを話す事となるので、情報を出すのはデリケートな問題。

## 4 今後の開催等について

### (1) 来年度以降開催すべきかどうか

是非希望する 49 (48.0%) ・できれば希望する 51 (50.0%) ・あまり希望しない 2 (2%)

### <理由>

#### (第1分科会 広報紙作成)

- ・PTA 役員は毎年変わるので、継続してほしい。
- ・とても参考になる。もっと多くの保護者に声をかけてもよいのでは。
- ・初めて担当になった役員は悩んでいるので、来年度も開催してほしい。
- ・今日出席してよかった。
- ・少なからず得るものがあり、自分も成長できる。学校での活動に活かしたい。
- ・特に初めて人にとって参考になる。
- ・他の分科会にも参加してみたい。
- ・他校の取り組みを知るいい機会。参考にしたい。
- ・持ち帰って役員で検討できる内容だった。
- ・できるだけ続くものを残したい。

#### (第2分科会 メディア対策)

- ・役員さんは大変ですが、交流の場でもあり、1人でも知識向上になればよいと思います。
- ・日進月歩だからぜひ希望する。
- ・年々進化していき、それに伴い犯罪も巧妙になっていくと思う。多くの事例を紹介してほしい。
- ・こういう研修会に参加する機会があまりないから。
- ・7月に講演会を予定。日々進化しており、親に知識が必要。毎年扱ってほしいテーマ。
- ・常に最新の内容で研修をしてもらいたい。
- ・子どもの環境も大きく変わってきている。世の中の変化に大人がついていくのが大切。研修が必要。
- ・継続して研修会を開催し、1人でも多くの方が参加してほしい。
- ・啓発は継続が大切。
- ・研修の内容を学校へ伝えていくのが大切。継続してほしい。
- ・よい研修。もっと参加者が多ければと思う。各校2名程度ではなく、多くしてはどうか。
- ・状況に合わせた研修と実際の対策例を教えてください。
- ・研修等への出席が多いので、減らしてもらいたい。

#### (第3分科会 家庭教育向上)

- ・親として、まだまだ勉強する機会があればいいと思う。
- ・大変参考になった。
- ・PTA 活動の中で、関わりを持つということで活用できる。
- ・現状や問題点、かいつの方向性等、共有できる場が必要。
- ・新しい情報を得たい。
- ・参加型はいろいろな人の意見が聞けて参考になる。
- ・家庭教育に役立てたい。
- ・ワークショップが楽しかった。
- ・親も学ぶことが大切。子どもは親の背中を見て育つ。
- ・新しい情報を受けとるために、毎年開催したほうがいい。

(2) 今後研修したい内容

<ul style="list-style-type: none"><li>・上越教育大学 赤坂しんじ先生</li><li>・各学校の部の活動内容報告（取り組み、内容など）</li><li>・地域とPTA、学校のかかわり例など</li><li>・避難所と指定される学校の役割、責任について</li><li>・少子化について</li><li>・PTA 活動の仕方</li><li>・食育について</li><li>・いじめ、不登校対策について</li><li>・発達障害について</li><li>・反抗期の子どもへの対応</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・性教育</li><li>・家庭でできるカウンセリング</li><li>・テレビやゲームとの付き合い方</li><li>・研修として利用できるもの</li><li>・読書の大切さ。</li><li>・コミュニケーション（親・子）</li><li>・学習についていけない子どもへの対策 (学校、家庭の対応について)</li><li>・各校のPTA 行事の紹介・工夫</li></ul>
--	---

(3) 会場の駐車場確保について

是非希望する 55 (62.5%) ・できれば希望する 31 (35.2%) ・あまり希望しない 2 (2%)

5 研修全体を通して

<ul style="list-style-type: none"><li>・後から来た人が公民館前に置き、初めに来たのに遠くの駐車場へ案内された。</li><li>・人数にあった会場設定を</li><li>・新聞社の講評は不要</li><li>・休憩が必要（分科会 2 時間は長い）</li><li>・今後参考にしたいことがたくさんあり、よかった。</li><li>・参加人数 2 名以上で分科会が 3 だと 1 つは参加できなかった</li><li>・各分科会、専門の方が来て詳しく解説してもらい、興味深く研修できた。</li><li>・ホール内がとても寒かった。</li><li>・グループに分かれての時間を楽しみにしていましたが、無くなり残念。</li><li>・駐車場のあるこの会場がよい</li><li>・初めての参加です。とても有意義だった。</li><li>・後半、空調がききすぎて寒かった。他校の広報紙の拡大映写が見にくかった。</li><li>・準備不足の感あり。</li><li>・暑かった。冷房の準備は早くしてほしい。</li><li>・悩みを相談するのは勇気がいる。家庭の事を知られたくないのが大半。このあたりをどう取り組むかが大きな課題。大きな窓口をどうするか検討してほしい。</li><li>・他の学校の役員同士の紹介や情報交換がなかった。</li><li>・知らないことも多々あり、参加して大変良かった。</li><li>・各校の P 会長様お疲れ様です。単 P のお仕事もお忙しいのに。このような研修で、全体が少しでも良くなると思います。来年は卒業してしまうので参加できなく残念。一般向けはないでしょうし…。</li><li>・指導者の育成研修は大切だと思うので、続けてほしい。</li><li>・小中学生の間は、特に親の力が重要であることが再認識できた。</li><li>・大規模な研修でありながら、進行が非常にスムーズ。短時間で中身の濃い研修だった。</li><li>・初めて参加、もっと PR して多くの参加者があればと思いました。</li><li>・駐車場の場所を案内にのせてほしい。</li><li>・5 月中の開催を希望</li><li>・他の分科会の内容も気になるものがあった。</li></ul>
---

# 平成25年度PTA指導者研修会報告（中部地区）

## 1 趣 旨

家庭・学校・地域をつなぐ重要な組織であるPTAの役員を対象に、現代的課題を踏まえながら指導者としての資質の向上を図る「PTA指導者研修会」を実施することで、役員から各单位PTAに研修内容を広げていき、PTA活動の活性化、子ども達の基本的な生活習慣の定着化、学習環境の整備を図る。

## 2 日時・場所

- ・平成25年6月29（土）13:30から16:00
- ・倉吉体育文化会館（大研修室、研修室1、研修室2）

## 3 日程

13:00	13:30	14:00	16:00
受付	開会行事 ・ 施策説明	テーマ別参加型研修会	閉会

## 4 内 容

### （1）開会行事・施策説明

- ・主催者あいさつ
- ・施策説明（鳥取県教育委員会事務局 中部教育局 社会教育担当 岸本指導主事）

### （2）テーマ別研修会

#### ■第1分科会／大研修室

○演題：変化の時代 子どもの姿・大人の姿～いじめ等解決へ向けて～

○講師：木下法広（きのしたのりひろ）さん／鳥取市教育委員会 教育長

【プロフィール】昭和50年尼崎市立城内中学校講師を皮切りに、鳥取県教育委員会事務局小中学校課長、鳥取県教育センター所長、鳥取市立湖東中学校校長などを歴任、平成23年3月に退職。平成24年10月1日より鳥取市教育長に就任、グローバルで変化の激しい時代の中で次代を担う子どもたちや、社会に貢献できる人づくりのため、「障子を開けてみよ 外は広いぞ」の言葉を掲げ講演活動にも精力的に取り組まれている。

#### ■第2分科会／研修室2

○演題：事例に学ぶトラブル対応（対談と意見交換）

○講師：西谷若美（にしにわかみ）さん／倉吉市立河北小学校 PTA 会長

【プロフィール】倉吉市小学校 PTA 連合会会長、鳥取県 PTA 協議会環境対策委員長、鳥取県 PTA 協議会副会長などを歴任

○講師：浅雄淳子（あさおあつこ）さん／鳥取県 PTA 協議会事務局長

【プロフィール】鳥取市立南中学校 PTA 会長、鳥取市中学校 PTA 連合会副会長などを歴任

#### ■第3分科会／研修室1

○演題：とっとり子育て親育ちプログラムでPTA活性化（参加型ワークショップ）

○講師：岸本隆治（きしもとりゆうじ）さん／鳥取県教育委員会事務局中部教育局 社会教育担当指導主事

【プロフィール】昭和45年生まれ 琴浦町在住

平成6年八頭郡船岡小学校で新規採用、琴浦町立以西小、琴浦町立浦安小に勤務  
平成25年度4月より中部教育局社会教育担当指導主事

## 参加者アンケート集計結果

### 1 学校区分

- ①小学校    ②中学校    ③その他

### 2 参加分科会

- ①第1分科会    ②第2分科会    ③第3分科会

	小学校	中学校	計	アンケート回答
第1分科会	27	13	40	36
第2分科会	18	10	28	23
第3分科会	13	7	20	20
計	58	30	88	79
率	65.9%	34.1%	-	89.8%

### 3 分科会について

#### (1) 分科会のテーマについて

- ①良い    ②おおむね良い    ③あまり良くない    ④良くない

	良い	おおむね良い	あまり良くない・良くない
第1分科会	18	17	1
第2分科会	12	10	1
第3分科会	19	1	0
計	49	28	2
率	62.0%	35.5%	2.5%

#### (理由等)

<p><b>【第1分科会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても関心のあるテーマで、わかりやすかった。</li> <li>・親の役割を再認識させられた。</li> <li>・現職の方のほうが良いと思う。</li> <li>・いじめだけでなく現在の子供の姿、大人の姿についてまなぶことができた。仕事にも役に立つ内容であった。</li> <li>・わかりづらかった。</li> <li>・皆さん関心のある内容だったと思う。</li> <li>・大人の視点から「いじめ」を考える良い機会でした。</li> <li>・皆に関わりのあるテーマだから</li> <li>・いじめについて根本のところから考えることができた。</li> <li>・普段聞くことのできない話なので、今日は来て良かったと思います。できればもう少し時間があれば良かったのですが・・・</li> <li>・テーマは興味深い内容でした。</li> <li>・最近のいじめは理由がよく分からない為、それを探るのは良いと思う。親も変化を感じながら対応していくことが必要。</li> <li>・演題と少し内容がちがう</li> <li>・現在、問題となっているいじめについての話があり参考になった。</li> <li>・普段聞くことのできない話を聞いて参加してよかった。とても勉強になった。</li> <li>・子どもの情緒安定のこと、親や大人も育てられる事、さまざまな事が勉強になりました。</li> <li>・今回初めての参加なのではいりやすかった。</li> <li>・もう少し内容を（現場の現状）つっこんだものにしてほしい。</li> <li>・いじめの問題と親のしつけ、家庭の状態の関連が大切だと分かった。</li> <li>・子供との関わり等大人（保護者）としてあり方</li> <li>・いじめという結論だけでなく学校、親、地域の今の現状から、子供が昔からこうかわってきたんだという流れで話して頂けてよくわかりました。</li> </ul>
--

・いじめ問題は子供だけでなく、親たち大人たちにも関わる問題だと気付きました。

#### 【第2分科会】

- ・役員をするからには、それなりの責任・意識をもってすること！が反省させられました。会長にも今日の話をお話してあげようと思いました！
- ・PTA組織とは何か？PTA役員としての学校との関わり方について役に立った。
- ・実例を挙げて話されていた点がとても参考になった。
- ・最近の問題が聞いてよかった。
- ・長時間にもかかわらず、話のコーディネートが実に素晴らしく、内容の濃い充実した会となった。
- ・自分の知らない事例など聞いてよかった。
- ・顔と顔を見つめ合って話をする事が大切。
- ・少人数校なので比べることが出来ました。
- ・現実に問題になっている事案についての話だった。
- ・PTAを取り巻く最新の問題や現状について、紹介や改善策の話が出ていたから。
- ・今年初めてPTAの役員をすることになり参考になった。
- ・実例がタイムリーで良かったです。
- ・経験には限界があり、指導教育の材料をそればかりになることで正解を出そうとするのはどうかと思う。心を開き、時代とともに学び続ける姿勢が必要なのでは？
- ・話題がタイムリーで参考になった。
- ・対談方式で実例に即しわかりやすかった。
- ・非常に勉強になった。
- ・役員決めはいつもお見合いになってしまい、なかなか決まらない。自分が手をあげるというパターン。参考になりました。
- ・うちのPTAで話題にあがっている内容が盛り込まれていて、大変興味深く参考になりました。

#### 【第3分科会】

- ・内容が難しくなく気軽に参加できました。
- ・わかりやすく大いに参考になった。
- ・コミュニケーションの取り方が勉強になった。
- ・参加型で楽しく、話し合いができ良かったです。
- ・たいへん参考になりました。
- ・身近な内容でわかりやすい。
- ・おもしろく参加することができた。
- ・とても参考になった。
- ・グループワークを学ぶのには良かった。
- ・楽しいワークショップでした。たくさんの方と話す機会があって良かった。
- ・他の参加者とコミュニケーションがとれてよかった。あらためて考えるテーマになってよかった。

(2) 本日の研修内容を各学校で活用しようと思われませんか。

①活用したい ②今後検討したい ③活用は難しい

	活用したい	今後検討したい	活用は難しい
第1分科会	11	21	4
第2分科会	13	10	0
第3分科会	9	11	0
計	33	42	4
率	41.8%	53.2%	5.0%

(理由等)

#### 【第1分科会】

- ・PTA活動の中でもぜひ議題にしてみたい。
- ・どう活用していいかわからない内容です。(話が)
- ・大人全員がいじめを他人事と考えず、目を光らせることができるようになるかもしれない。
- ・学校だけ、教師だけに任せてよいことではないと思います。
- ・まずは大人の意識を変えることの大切さを伝えたい
- ・とても良い内容なのでぜひ活用させていただきたいと思います。
- ・PTAも年齢層がさまざまなため、時代の変化や古き良き時代、現代社会との関わりなどを知ってほしいと感じたから。

- ・幅広い世代のPTA会員がいるため、時代的な対応が難しい。自分の時代の事ばかり考えないよう指導出来ればと思う。
- ・学校、家庭の連携をしていきたい。
- ・活用というより、PTAの意識として、単Pでの講師としてお願いしたい。
- ・子供に問題があったとき、子供のことでなく、親はどうなのか？を一度研修してみてもいいと思います。
- ・内容を整理しながら・・・

#### 【第2分科会】

- ・PTAとは何なのか、もう一度会員へ伝えていくことが大事。まずは自分をもっと理解する。学級（授業）崩壊の解決に向けて考えていきたい。今日の話を参考に！
- ・浅雄さんの豊富な経験を基にPTA活動に役立てたい。役員をしていて荷が重かったが会に参加してやる気が出た。
- ・PTA会長経験されたことにより得られた各事案についてお話しいただいたことを参考にしたい。
- ・PTA活動で何を目的として活動を行うのか。どうやってネットワークをつないでいくのかなど、もう一度見直し実践していきたい。
- ・プールでの事故などの対応方法など。
- ・一部の不登校の生徒を集めて、個々の気持ちを引き出していけば不登校が少なくなると思えた。
- ・顔見知りになること、話せる人になると、研修にも出やすくなるし、トラブルが起こっても対応しやすくなる。
- ・PTA活動推進のため。
- ・PTAの在り方、若い世代の会員との上手な付き合い方、取り込み方も含めた話が出ていたから。
- ・現状として問題点はないが、今後問題が出たら活用したい。
- ・PTA役員に話してみたいです。
- ・適材適所で
- ・実践の話が多く参考にさせていただきます。
- ・普段考えてもみないことが考えることができ、PTAに校長、教頭以外の先生もうまく巻き込んでいきたい。
- ・今日学んだことを活用したい。参考にしたい。とても勉強になった。
- ・2月には役員決めがあるので逆の立場になる。参考にします。

#### 【第3分科会】

- ・今後自分が開催に関わるときの参考にいたします。
- ・簡単にグループ分け、コミュニケーションもとれるので活用したいです。
- ・参加の増加を期待
- ・グループ分けとかしていいと思いました。
- ・実践方法が具体的であった。深い話し合いができた。
- ・まず、学校側と話してから。
- ・もっと多くの人に聞いてもらいたい。
- ・今後、機会があれば活用したい。

## 4 今後の開催等について

(1) 本日の研修について来年度以降、開催すべきかどうかご記入ください。

①希望する      ②できれば希望する      ③希望しない

	希望する	できれば希望する	希望しない
第1分科会	13	18	5
第2分科会	15	7	1
第3分科会	8	12	0
計	36	37	6
率	45.6%	46.8%	7.6%

(理由等)

#### 【第1分科会】

- ・講演内容は面白かった。
- ・いじめも大切な話だが、今日の研修はどうなのかな・・・
- ・各PTAで重要なテーマに関して共通の問題意識を持つことは有意義だと思います。
- ・やはり学習による。
- ・どんな内容の研修でも、なかなか機会がないので毎年あれば良いと思う。
- ・PTAも研修し、子供達と共に成長、進化していけたらいいと思ったから。
- ・本来であれば各学校で取り組むべきだと思う。各学校で数十人程度確保すべきだと思う。

- ・ぜひ多くのPTA関係者が参加すべきだと思います。
- ・違う角度の話を聞きたい。
- ・すごくよくわかり勉強になった。

#### 【第2分科会】

- ・他校のPTAさんの話を聞くと新しい発見、気づきがある。
- ・初めて役員をする方には必要な会だと思う。
- ・各単Pの現状、活動内容が共有できるから。
- ・次年度の役員の方、多くの方に聞いていただければ。
- ・PTA役員、学校長、教頭だけではなく、一般の保護者の参加をお願いしたい。
- ・ぽっと出の部長なので一つの大切な研修の場となります。
- ・役員も毎年変わるし、理解を深める必要があると思う。
- ・PTA活動を行っていくうえで参考になるから。
- ・会長になられた方にとっては参考になると思います。
- ・今回が初めてでしたが、大変興味深かったです。
- ・各校のPTAの方と情報交換できるから。
- ・非常に充実した内容だった。来年度もぜひ開催してほしい。
- ・今日初めて参加させてもらいました。有意義な会でした。このような設問があるということは、何かこの会のあり方について議論がされているということなののでしょうか。設問の意味がよく分からなくて回答しづらいです。

#### 【第3分科会】

- ・より多くの方に経験してもらうべきであると考えます。
- ・参加することで刺激になるため。昨年も参加した。
- ・より広く伝えていきたいから。PTA、子ども会、学級会等
- ・情報共有できて良い。

(2) 今後、研修を受けたい内容等があれば記入してください。

#### 【第1分科会】

- ・内容は同じでももっと和やかにわかりやすい講義がきけるといいが、資料も必要だけど、どこをどう変えたことで(不登校が)減少したのかが不明。結果だけ聞いても。
- ・今年度初めて参加のため今までのテーマがわかりませんが、ゲーム、インターネットとの付き合い方等のワークショップがあるといいなと思います。
- ・インターネット、メディアとの付き合い方など
- ・親育ち、親学のようなもの
- ・各校のPTA運営に役立つテーマ内容を時節に合わせて。
- ・子育て
- ・やはりいじめをテーマにした内容に興味があります。
- ・メディア(PC、ケータイ、スマホ)との付き合い方。(親子で)
- ・PTA会員の連携をどうすれば良いのか。
- ・PTAのあり方について、保護者の意識が薄くなっていると感じられるので
- ・ペアレンタルコントロール、今後の情報リテラシー教育について
- ・直接PTA活動に役立つ情報の提供
- ・学校教育

#### 【第2分科会】

- ・同じテーマで教職員の話も聞きたかった。またちがった対応のしかたも見えて来るかなと。
- ・テーマ別研修で不登校対策を取り上げてほしい。
- ・今回のような経験者の方からの実例を挙げて話されている内容も良いと思います。また、参加者のPTA(学校)が抱える問題などを挙げて、それについて討論していくことが出来たらよいと思う。
- ・不登校の事例など、ケータイの取り扱い。
- ・メディアの話
- ・ケータイ、インターネットとの上手な付き合い方
- ・意見交換がしやすい研修をお願いします。
- ・ケータイ、ライン

#### 【第3分科会】

- ・先生方への研修もしてほしい。
- ・学校とPTAの連携について

## 5 本日の研修全体をとおしてお気づきの点があればご記入ください。

### 【第1分科会】

- ・せめて一回は休憩を入れてほしい。集中力が切れてしまう。
- ・講義中、パソコンで映す資料を手元で見ながら聞くと良かったのかも。
- ・少し時間に余裕があり、間に休憩があれば楽でした。
- ・もう少し資料をもらいたい
- ・学校現場、行政職と幅広い経験からのお話が聞けて良かった。
- ・部屋が明るくてスクリーンが見えにくかった（目が疲れました）
- ・基本は家庭の円満だと思います。

### 【第2分科会】

- ・隣の部屋のにぎやかさが気になりました。話がきこえづらい時がありました。
- ・開会行事、施策説明の時間を短くして閉会時間を少しでも早くしてほしい。
- ・校長先生の姿が見えたので意見を聞いてみたかった。
- ・終わった後に少人数で声を出して帰るといいかも。
- ・話をうかがった後に小グループでディスカッションが良いと思います。
- ・人とのつながりや、人つながる力をつけていくことが大事だと思った。
- ・一方的ではなく、相互対話方式の会だったので良かった。
- ・中身のある分科会で良かったです。
- ・参考にしたいと思いました。
- ・大人の社会と子どもの社会は別であり、そのことをわきまえておくべき。

### 【第3分科会】

- ・参加した分科会の研修内容がとても良かった。
- ・参加型の研修で有意義な時間でした。内容もわかり易く、すぐ活用できる内容でとても良かったです。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・良かった。
- ・役員以外への講習等をしてほしい。
- ・ありがとうございました。
- ・とても良かった。最初は皆さんの様子を見ながら参加していたが、グループワークをするにつれ、色々な気づきや話が聞けて良かった。
- ・お疲れさまでした。
- ・ワークショップで参加者の方と近づくことができ、とても楽しい会でした。話し合いもとても有意義な話がありました。

## 平成25年度 鳥取県PTA指導者研修会報告（西部地区）

- 1 趣 旨 家庭・学校・地域をつなぐ重要な組織であるPTAの役員を対象に、現代的課題をふまえながら指導者としての資質の向上を図る「PTA研修会」を実施することで、役員から各単位PTAに研修内容を広げていき、PTA活動の活性化、子ども達の基本的な生活習慣の定着化、学習環境の整備を図る。
- 2 主 催 鳥取県PTA協議会
- 3 期 日 平成25年6月30日（日） 9：30～12：00
- 4 場 所 米子コンベンションセンター
- 5 参加対象 西部地区小・中学校 各単位PTA会員各1～3名

### 6 研修概要

#### (1) 参加者数

- 参加者数 120名  
(活動推進分散会：57名、広報紙分散会：63名)

#### (2) 分散会：テーマ別研修

- 活動推進分散会  
形式：テーマを提示し、少人数討議  
コーディネーター：県教委 西部教育局 社会教育担当係長 生田信樹さん
- 広報紙分散会テーマ  
形式：入賞及び講評希望校の広報紙の講評  
講師：新日本海新聞社 西部本社 境港支社 (記者) 久保田恭子さん

※各分科会の概要は別添のとおり

### 参加者アンケート集計結果

#### 活動推進分散会

参加者数	アンケート回収	アンケート回収率	
57名	45枚/57名	≒79.0%	
<b>(アンケート結果)</b>			
内容は？	① 良かった (91.1%)	② 大体良かった (8.9%)	
内容の今後活用	① 是非活用したい (42.2%)	② 検討したい (51.1%)	③ 活用は難しい (6.7%)
良かった点(抜粋)	① 他校の取り組みが聞けた	② 参加者と共感できた	③ 時間・人数が適当だった
全体を通し気になった点(抜粋)	① テーマによるが小、中を分けた方が望ましい	② グループ発表が長いので、ポイントを絞る	③ 会場案内がわかりづらい
今後希望する内容(抜粋)	① PTAとは何か	② 発達障害についての取り組み	③ コミュニケーションの取り方

## 全体の総括

- ① 概ね参加者におかれては、適度なグループ人数&時間で活発な意見交換がされていました。ただし意見交換に熱が入り過ぎ、休憩が取れなかった。
- ② 全体でのグループ発表では長いと感じる方、短いと感じる方がいらっしゃいましたので、ポイントを絞って短時間で全グループ発表が望ましいように感じました。
- ③ 単P参加者は会場の都合で1名にしましたが、会場が確保できれば単P参加者を2名以内にした方が望ましいように感じました。
- ④ 各連合会役員さんに準備等をご協力いただき、準備万端で当日に挑みましたが、それでも満足のいく運営は難しいので、不測の事態に備えブロック理事2名は、当日準備の際はフリーにしておき、様々な対応に備えるとベストです。当然事前の準備はひつようですが。

## 広報紙分散会

参加者数	アンケート回収	アンケート回収率	
63名	63枚/63名	100%	
<b>(アンケート結果)</b>			
内容は？	③ 良かった (25.4%)	④ 大体良かった (54.0%)	③あまり良くなかった (7.9%)
内容の今後活用	③ 是非活用したい (55.5%)	④ 検討したい (41.3%)	③活用は難しい (3.2%)
良かった点(抜粋)	④ 他校の広報誌を見る機会ができた	⑤ 写真・記事の載せ方がわかった	⑥ 工夫する点がわかり、今後に生かせる
全体を通し気になった点(抜粋)	④ 小、中を分けた方が望ましい	⑤ 段取りが悪い・打ち合わせ不足で時間がもったいない	⑥ 休憩が欲しい・冷房きすぎで寒かった
今後希望する内容(抜粋)	④ 体験談の発表・意見交換など	⑤ 作成ワークショップ	⑥ ホワイトボードを使って、レイアウト等の説明

## 全体の総括

- ① 講師準備の資料「広報紙の作成」説明では、メモをされていた人もあり良かったと思う。
- ② 講評希望校が、小中合計18校あり、休憩も取れず時間的に厳しかった。希望校を優先し、入賞校は小中各1校程度で良いと思われる。
- ③ パソコン操作を含め、講評内容について講師との打合せ不足だった。